

ご あ い さ つ



トーナメントディレクター
橋本 幸夫
(総務省)



東京新聞事業局局長
稲熊 均

第33回 DUNLOP SRIXON ミックスダブルステニス大会が開催されます。

この大会は、ペアのいずれか1人が実業団に所属していれば、参加が可能となっている唯一のミックスダブルス大会です。職場のテニス仲間のほか、職場外の地域、テニスサークルの仲間、友人・知人家族などでペアを組み参加することができ、他の大会とは違った楽しみ方があります。

初心者から上級者までのクラス（技量）別と、親子・兄弟・姉妹等のファミリーと、そしてペアの年齢合計が80歳以上のいろいろな組合せでの出場が可能なユニークな大会です。さらに今大会から、試行で年齢別のクラスを1クラスから4クラス編成としました。よりたくさんの方が参加されることを希望し、盛り上がった大会になることを願っております。

晩秋のテニス日和の中で、日頃の練習成果を存分に発揮し、心地よい汗を流して楽しんでいただければと思っております。

最後に本年も東京新聞社様、東京中日スポーツ社様の御後援、株式会社ダンロップスポーツマーケティング様の御協賛をいただき厚く御礼申し上げます。

このたび「第33回 DUNLOP SRIXON ミックスダブルステニス大会」が盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

今年の4大会では、9月に大坂なおみ選手が日本選手、またアジア勢としても初の全米オープン優勝という快挙を成し遂げました。けがからの復活を果たした錦織圭選手も全米オープンで4強入りし、来季以降の4大会初制覇に期待がかかります。全米オープンでは車椅子テニスの上地結衣選手もシングルスで準優勝、ダブルスで優勝するなどめざましい活躍を見せました。大坂選手たちの活躍で、テニスへの注目度がさらに高まる中、今回で33回目の開催を迎える本大会が、今後ますます発展されますよう、心より祈念しております。

東京新聞・東京中日スポーツは、出場される皆様のご活躍を紙面でご紹介させていただくことで、微力ではございますが応援してまいります。

最後になりましたが、本大会開催にご尽力された一般社団法人東京都テニス協会様をはじめとする関係各位に敬意を表し、ご挨拶とさせていただきます。